

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【公開番号】特開2017-30893(P2017-30893A)

【公開日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-006

【出願番号】特願2015-150361(P2015-150361)

【国際特許分類】

**B 6 6 B 1/18 (2006.01)**

【F I】

B 6 6 B 1/18 S

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月21日(2017.8.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

群管理エレベータ装置は、複数台のエレベータ号機（以下、単に「号機」と記す）1 A ~ 1 N と、各号機 1 A ~ 1 N をそれぞれ制御する号機制御装置 2 A ~ 2 N と、エレベータ利用者（以下、単に「利用者」と記す）が所持する I D タグなどの個人識別情報媒体から利用者の位置を検出する複数のビル館内検出装置 3 A ~ 3 N と、利用者に対して乗車号機を知らせる報知装置 4 と、ビル館内検出装置 3 A ~ 3 N および報知装置 4 に接続され、近い将来の乗り場混雑状況と最も類似する過去の学習パターンを抽出する利用状況予測装置 5 と、利用状況予測装置 5 および号機制御装置 2 A ~ 2 N に関連する各種信号を取り込んで各号機 1 A ~ 1 N を群管理制御する群管理制御装置 6 とを備えている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

なお、ビル館内検出装置 3 A ~ 3 N は、利用者のカメラ画像に基づいて、顔認証など、生態的特徴量を検知する認証手段により、利用者が無線 I D タグなどの個人識別媒体を携帯することなく、また意識してビル館内検出装置 3 A ~ 3 N に近づくことなく、利用者を検出しても良い。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

本ステップ S 3 において、乗り場混雑状況予測部 10 で作成された近い将来の乗り場混雑状況予測パターン 37（図 5）と、乗り場混雑状況学習パターン作成・記憶部 11 に蓄積された過去のマッチング用学習パターン 34 A ~ 34 N（図 4）とを、学習パターン選択部 12 によって比較し、乗り場混雑状況予測パターン 37 に最も近似した過去のマッチング用学習パターンが抽出され、さらに、抽出された過去のマッチング用学習パターンが

ら行き先階需要データ（図4の下方部）が抽出される。学習パターン選択部12は、抽出した行き先階需要データを群管理制御装置6の制御パラメータ選択部14に送信する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

一方、ステップS5の判定で、利用者が乗り場のビル館内検出装置3Dで検出されず、利用者が乗り場に到着したと判定されなかった場合（ステップS5，NO）、所定到着時間を経過しているか、あるいは何らかの逸脱行動が発生しているかが判定される（ステップS30）。いずれであるとも判定されなかった場合（ステップS30，NO）、ステップS5の判定が再度実行される。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

本ステップS14において、乗り場混雑状況予測部10で作成された近い将来の乗り場混雑状況パターン37（図5）と、乗り場混雑状況学習パターン作成・記憶部11に蓄積されたマッチング用学習パターン34A～34N（図4）とを、学習パターン選択部12によって比較し、乗り場混雑状況予測パターン37に最も近似したマッチング用学習パターンが抽出され、抽出された過去のマッチング用学習パターンから行き先階需要データ（図4の下部）が抽出される。学習パターン選択部12は、抽出した行き先階需要データを群管理制御装置6の制御パラメータ選択部14に送信する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0074

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0074】

- 1A～1N エレベータ号機
- 2A～2N 号機制御装置
- 3A～3N ビル館内検出装置
- 4 報知装置
- 5 利用状況予測装置
- 6 群管理制御装置
- 7 個人検出部
- 8 利用者情報管理部
- 9 利用者情報作成部
- 10 乗り場混雑状況予測部
- 11 乗り場混雑状況学習パターン作成・記憶部
- 12 学習パターン選択部
- 13 乗車号機通知部
- 14 制御パラメータ選択部
- 15 乗車号機選択部
- 16 運行情報決定部
- 34A～34N マッチング用学習パターン
- 37 乗り場混雑状況パターン